



令和7年10月10日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和7年10月10日（金）午前10時頃、海上自衛隊は、宮古島（沖縄県）の南東約200kmの海域において、同海域を北西進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦2隻（艦番号「123」及び「124」）及びフチ級補給艦（艦番号「902」）を確認した。

その後、これら艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を北進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、9月16日（火）から17日（水）にかけて、対馬海峡を北東進し、9月22日（月）から23日（火）にかけて、宗谷海峡を東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第46掃海隊所属「ししじま」（沖縄）及び第5航空群所属「P-3C」（那覇）により、警戒監視・情報収集を行った。

ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「123」）



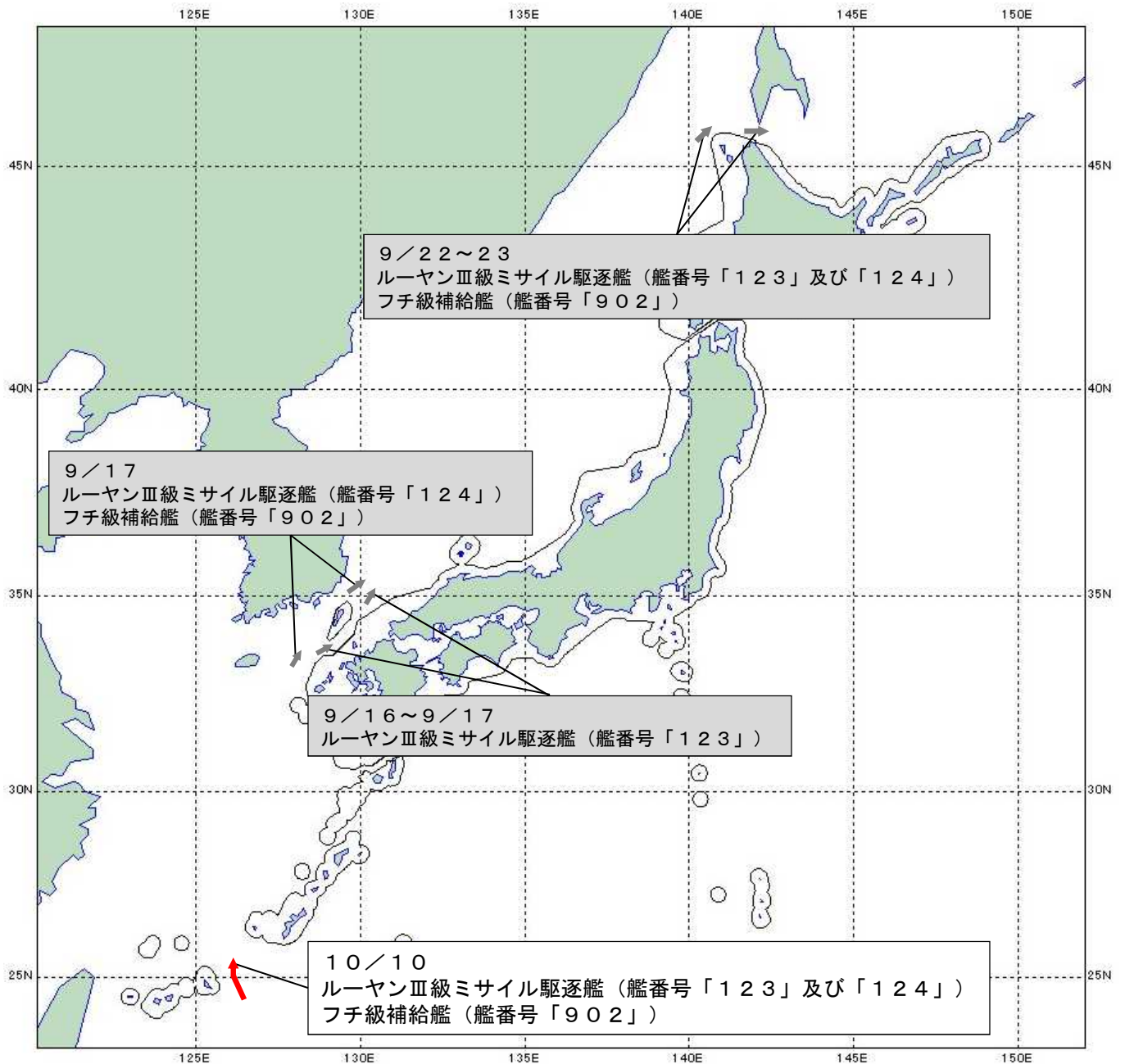
ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「124」）



フチ級補給艦（艦番号「902」）



行 動 概 要



→ : 中国海軍艦艇

□ : 今回公表

■ : 既 公 表